

2017年7月24日

## 日本ユニシス

## 山梨中央銀行が営業店窓口業務支援システム「SmileBranch®」を導入

## －「SmileBranch」を活用した営業店業務改革の推進－

日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡 昭良、以下 日本ユニシス）は、株式会社山梨中央銀行（本店：山梨県甲府市、代表取締役頭取：関 光良 氏、以下 山梨中央銀行）に、営業店窓口業務支援システム「SmileBranch（スマイルブランチ）」<sup>®</sup>を提供しました。山梨中央銀行では3店舗で本ソリューションの試行を開始しており、今後、全店舗への展開を予定しています。

山梨中央銀行は中期経営計画「S.T.E.P.up2019」において、営業店業務改革（営業店 BPR）を推進し、新たな営業力を創出していくことを重点施策に位置付けています。今般、営業店 BPR の主要施策として、「SmileBranch」の採用を決定し、試行を開始しました。

山梨中央銀行が「SmileBranch」を導入した目的は以下の通りです。

1. お客様の利便性向上  
各種申込みはタブレット端末のタッチ入力で完結し、申込内容を「デジタル化」することにより、お客様が記入する書類を大幅に削減することで、お客様の利便性向上を図ります。
2. セールス機会の創出  
タブレット端末の活用によるお客様との対話型セールスの実践により、お客様のニーズに合致した各種商品・サービスなどの提案につなげます。
3. 営業人員の創出  
受付事務の効率化、内部事務の簡略化、堅確化などを進め、営業人員の創出を図ります。

日本ユニシスは、今回の山梨中央銀行への「SmileBranch」導入を含めた金融機関向け営業店システムの豊富な実績を元に、次世代営業システムの販売体制をさらに強化し、新たな受注を目指していきます。

以上

## 注：営業店窓口業務支援システム「SmileBranch」

「笑顔があふれる銀行窓口」をコンセプトに、株式会社十八銀行（本店：長崎県長崎市、頭取：森 拓二郎 氏、以下 十八銀行）と日本ユニシスが共同で開発した営業店窓口支援システムです。十八銀行グループの株式会社長崎経済研究所との協業により販売展開しています。プログラムソースの開示と、改変権の付与により、銀行の戦略などに応じて柔軟に開発を行うことができます。

## ■ 関連 URL

「笑顔があふれる銀行窓口 SmileBranch／スマイルブランチ」  
<http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/smilebranch/>

2017年6月29日 日本ユニシス スルガ銀行が営業店窓口業務支援システム「SmileBranch」を利用開始  
[http://www.unisys.co.jp/news/nr\\_170629\\_smilebranch.html](http://www.unisys.co.jp/news/nr_170629_smilebranch.html)

※SmileBranchは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。